

Beethoven

ベートーヴェン “第九”演奏会 2023

12/10日

14:00開演(13:00開場)
岡山シンフォニー大ホール

指揮:飯森 範親

ソリスト:森野 美咲(ソプラノ)

金子 美香(メゾソプラノ)

中島 康博(テノール)

大西 凌(バス)

管弦楽:岡山フィルハーモニック管弦楽団

合唱:岡山“第九”を歌う市民の会

曲目:ベートーヴェン／

交響曲第9番 イ短調

作品125「合唱付き」

※開演時 指揮者トークあり



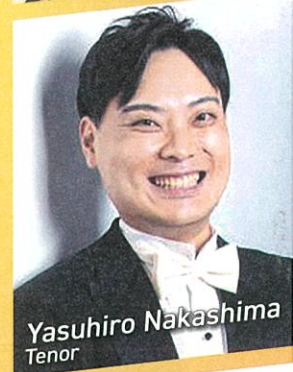
Norichika Iimori
Conductor © 山岸伸



Misaki Morino
Soprano © Taro Morikawa



Mika Kaneko
Mezzo soprano



Yasuhiro Nakashima
Tenor



Ryo Onishi
Bass

[入場料・全席指定] S席:5,500円 A席:4,400円 B席:3,300円 B(ユース)席:1,000円

[チケット発売] 友の会:2023年9/3(日) 一般:2023年9/10(日)

主催:公益財団法人 岡山文化芸術創造 共催:岡山市

公演に関する問い合わせ先:岡山シンフォニーホール 事業部

Tel: 086-224-1950 Fax: 086-234-1968 ✉ j_info@okayama-symphonyhall.or.jp

※「友の会」会員は10%割引。 ※「岡山音協」会員は5%割引。お求めは岡山音協へ。 ※B席ユースは19歳以下に限る。(学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます) ※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合は入場券が必要です。 ※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。 ※当ホールには駐車場がございません。公共交通機関のご利用をお願いします。なお、城下地下駐車場は工事のため令和5年7月～令和5年12月中旬まで閉場となります。



文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化)
独立行政法人日本芸術文化振興会

ベートーヴェン“第九”演奏会 2023



© 山岸伸

飯森 範親 Norichika Iimori 指揮

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年の東京交響楽団ヨーロッパツアーでは「今後、イモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度

芸術選奨文部科学大臣新人賞。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、ブラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。日本ツアーも成功に導いた。

現在、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2023年4月より群馬交響楽団常任指揮者に就任。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>



中島 康博 Yasuhiro Nakashima テノール

大阪芸術大学卒業、同大学院博士前期課程修了。同大学院博士後期課程単位取得退学。第29回奏楽堂日本歌曲歌唱部門コンクール入選。文化庁主催東アジア文化都市根幹事業、開催都市奈良にてオペラ「遣唐使・名も無き民のオマージュ」主人公葛井真成を演じ好評を博す。合唱指導においては京都府立西城陽高等学校合唱部、クールジュネス各ヴォイストレーナー。なわて音楽プロジェクト実行委員、なわて混声合唱団、団長兼ヴォイストレーナーをつとめる。関西二期会会員。



大西 凌 Ryo Onishi バス

京都市立芸術大学大学院修士課程修了。第11回東京国際声楽コンクール新進声楽家部門入選。オペラではモーツァルトの4大オペラなど多数の作品に主要な役で出演。宗教曲ではフォーレ「レクイエム」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン第九、バッハ「ト長調ミサ」などでソロを務める。近年は戦後日本の作曲家の作品を取り上げたコンサートを定期的に開催している。

これまで声楽を小木谷好美、北村敏則、久保和範に師事。同志社グリーククラブヴォイストレーナー。関西歌劇団正団員。



© Taro Morikawa

森野 美咲 Misaki Morino ソプラノ

第27回ブラームス国際コンクールにて日本人初優勝。第87回日本音楽コンクール優勝。これまでにウィーン楽友協会、コンツェルトハウス、ジュネーブ大劇場、バーデン市立劇場、ルツェルン劇場等で数々のオペラやコンサートに出演。ドイツ歌曲や喜歌劇、現代作品には特に定評があり、国内ではNHKニューイヤーパーラコンサート、B→Cリサイタルシリーズ、プロ野球オールスター戦国歌独唱を務めるなど、注目のソプラノ。岡山市出身、ウィーン在住。岡山城東高校、東京藝術大学卒業、ウィーン国立音大修士課程首席修了。出光音楽賞受賞。



金子 美香 Mika Kaneko メゾソプラノ

東京音楽大学大学院、ザルツブルグモーツァルトウム音楽院修了。二期会『ワルキューレ』グリムゲルデでデビュー後、新国立劇場やびわ湖ホールなどに出演。2018年パイロイト音楽祭『ワルキューレ』にグリムゲルデで出演。22年新国立劇場『さまよえるオランダ人』マリ、『ジュリオ・チェザレ』セスト、『ボリス・ゴドゥノフ』乳母に出演。「第九」等のコンサートソリストとしても活躍。18年日本歌曲CD「南天の花」をリリース。二期会会員。

岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開設した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超えている。

また、2013年には岡フィル初の首席指揮者としてハンスイェルク・シェレンベルガーが就任し岡フィル強化に取り組んできた。2022年度からは秋山和慶がミュージック・アドバイザーに就任、一層の飛躍を図る。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」として皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

平成12年第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞。

平成15年第4回福武文化奨励賞受賞。平成16年第1回マルセン文化賞受賞。

平成21年度岡山県教育関係功労者表彰。平成24年山陽新聞奨励賞受賞。

OKAYAMA PHILHARMONIC ORCHESTRA



プレイガイド

岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
岡山芸術創造劇場ボックスオフィス 086-201-2200
岡山県音楽文化協会 086-224-6066
ぎんざや 086-222-3244

イープラス <https://eplus.jp/>
チケットぴあ (Pコード:232-303) <https://t.pia.jp/>
ローソンチケット (Lコード:64910) <https://l-tike.com/>

岡山シンフォニーホール／岡山芸術創造劇場
オンライン・チケット

<https://piagettii.s2.e-get.jp/ocacticket/pt/>

※右記からご購入いただけます。

公演に関するお問合せ 岡山シンフォニーホール 事業部
086-224-1950

